

# 「北っ子フェスタ」多くのご来場をお待ちしております！

## 和 チーム託北

熊本市立託麻北小学校

令和4年12月9日

No. 40

文責：津田

### 「心も体も元気に、笑顔一杯に過ごしてください！」保健委員さん発表！

※12月8日(木)、朝の児童集会は、保健委員さんの発表でした。保健委員さんからは、この冬、託麻北小学校の皆さんが、心も体も元気で、笑顔一杯に過ごせることを願って「冬バテ」にならない方法と呼びかけました。冬は寒さによって、体や心が常に緊張状態になり、いつもよりたくさんのエネルギーを使うため、頭痛が起こったり、体がだるくなったり、気分が落ち込んだり、食欲がなくなったりすること。それを防ぐためには、①寒くても運動をすること ②好き嫌いをせず、いろいろな食材をバランスよく食べること ③早寝早起きをすること が大切であることを投げかけました。また、常時活動内容(暑い時期の熱中症予防の放送やポスター作成・密防止のための水道前の足型の設置・週一度のトイレトーパーや石鹸の補充)を紹介。最後に、トイレトーパー芯をしっかりとごみ箱に捨てて欲しい事、後に使う人のためにスリッパをきちんと並べて欲しい事、汚した便器は自分で掃除すること等のお願いをしました。堂々として、素晴らしい発表でした！！



### 本校では、しばらくの間「給食における黙食」を継続して参ります。ご理解をお願い致します。

☆報道にもありますが、名古屋市や福岡市では、すでに黙食の見直しがなされているようです。文科省は、「必ずしも黙食をお願いしているわけではなく、地域の実情に応じた対応をお願いしたい。」という見解が出されています。確かに、給食は子どもたちがコミュニケーションを図る場でもあり、子どもたちの育ちには不可欠な活動であることには間違いありません。市教委も今後は、黙食の見直しを視野に入れているようです。しかし、現在の熊本市や県の感染状況が増加傾向にあり、第8波により県のリスクレベル2が維持されていること、市内小学校でも再びコロナウイルスによる学級閉鎖が増え始めていること、今年はインフルエンザとの同時流行が危惧されていること、まだ教職員や子どもたち・保護者の皆様に大きな不安が強く残っていること等を十分に鑑み、本校ではしばらくの間(最低2学期終了までは)は、給食において「黙食」を継続して参ります。3学期以降も、感染状況を見ながら判断していこうと考えています。どうぞ、ご理解・ご協力をお願い致します。一日も早く、子どもたちが何の心配もなく、楽しくおしゃべりをしながら給食を食べられる日が来ることを心より願ってやみません。